

国交省へ要請行動

3月27日、JR東海の責任追及、運行優先、安全をないがしろにした姿勢を厳しく指導していただくために、国土交通省要請行動を行いました。本部、各地本代表者は最近の特徴的な事態を明らかにし、いかに安全が軽視され、相変わらず運行優先、責任追及が横行している事実を訴えました。

①御殿場駅構内ポイント割り出し事故、②運転速度誤表示、③一口試問の問題、④ブレーキ故障列車の運行優先の対応などについて会社への指導を要請しました。国交省から鉄道局技術企画課安全対策室楠元課長補佐、総務課千葉課長補佐が、要請を受けました。



**JR東海の安全軽視の
姿勢に厳しい指導を要請**